

「つぎはぎ通信」は 絆shop 西田が「発行しています」。

つぎはぎ

第 92 号

2015年 6月



〒959-2021 阿賀野市中央町2-10-10

二んにちほ



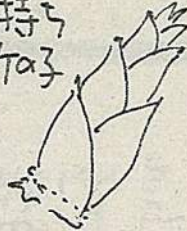
ゴールデンウィーク
はいかがでしたか?

今年は晴天にめぐまれて
気持ち良かったですね😊

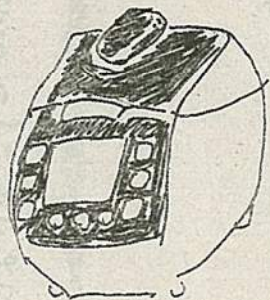
私は、実家に帰り、母とドライブ

花の公園に行ったりして、束の間の日時を過ごしまし
た。良かったです。

5/5には あきる野の「真木テキスタイルスタジオ」
さんに行って来ました。竹林の中にあるギャラリー
は、光と新緑にあふれ、とても気持ち
良かった♥オーターのルンパロさんから竹の子
をお土産にいただいた。いたして...
ありがとうございました😊



以前は、東京まで新幹線で行き、そこから
2時間も掛けていました。熊谷あたりまで
新幹線を利用し、レンタカーで行くのが、
時間的にも体力的にも楽なコトを見つけました!
また行きたいと思います。一声掛けて下さい。
ご予約しましょう😊 計画します。



アーク・フロー がすすきる 酵素玄米の 炊飯器

自分発芽でのコト
それまでの白米+雑穀を止め、酵素

玄米をランチに提供すること決めた頃から
「酵素・冷え・油・石臼米磨きetc」の食事の
摂り方など健康・元気の勉強会(湯川
クリニック院長)に、あざあざ、炊飯器のレ
ーの方々(山梨と名古屋)から必ず「しらっし
るんです」。

その勉強会は、生れながらに喘息で、
自ら医者になってからも治らず、食事や漢
方・ホメオパシーなど、「健康」と俯瞰され
その経験からの勉強会なので、とても参考に
なるのです。

それにしてはあざあざ、真冬でも参加され
翌日は水原に来店し、炊飯器の使
い方、不具合を中心にした座談会を行
います。その時に同行される投げやり者
の方が、直せるものはその場で直して下さ
り、とても親切な対応に驚きます。

もともと、IHは使用せずにあくまで電気
釜で!と考えていたそうですが、日本のメー
カーではそれを実現出来るものは無かったそ
うです。そこで目をつけたのが隣国の韓国。雑
穀の文化で、圧力の釜で炊く人が多いと
いうコトです。その釜のプログラムを変えたそ
うです。

玄米は おいしくなければ、系統きません
し、炊き方が簡単でなければ続きません。
興味のある方は7/11(勉強会)12日(座
談会)の予定です。お問い合わせ下さいね!

れこ

スタッフの声



けんやです

… 今度も ホール様の
コンサートへ行ってきました。(4/21)

柄にも無く「詩」の話になりますが高村光太郎の「道程」をご存知ですか？ 私の小学校時代に国語の教科書にのっていたのを覚えています。 僕の前に道はない
僕の後ろに道は出来る…以下省略

という詩ですが、子供の頃は「これ何のゴツヤ？」みたいな感じで、余り心の中に残っている訳ではありませんでした。 所が50才も過ぎてから東北方面、それも盛岡や花巻を旅した際に「高村山荘」「高村光太郎記念館」を訪ねる機会があり、その時からその土地の風景が余りに牧歌的で時が止まったかのような感じが大好きになり今までに4~5回足を運んでしまいました。

そうしているうちに「道程」は「どう光太郎が書いていたんだ！」なんて気づかされ、彼が外国留学から日本に戻り、アーティストとしての「道」は当時の日本の芸術界(旧態依然と云)の内には見い出せなかったのでは？ なんて自分流に理解する事ができました。

14年前に呉服屋をやめ、**新Shop西田**と名乗り見本も手本も先生もいない、それこそそんな「道」を歩んでしまった自分と重ねてしまい記念館の中で思わずたずんだ事を思出しました。今年もまた訪れてみたいと思、ています。

知ってますか？ 『千葉次郎の挑戦』

音楽は言葉を越えるドキュメンタリーCM

盛岡市の株式会社東山堂の音楽教室のCMなのですが泣けるんです！感動するんです！ユーチューブで見られる方は是非見て下さい！

この会社の音楽教室の生徒数がバブルや小児化で減少。その状況を打開するために考えたのが「ターゲットを子供から大人へと変更する」と大人にとって音楽を習うという事は…。

画面は実際の録音時、千葉家の披露宴から始まります。



ドラマではなく
実録のドキュメン
だから感動も
半端なくスゴイ！

私ごと
音楽と云えば
私も浸って居る。
先日のお母さん
コンクール(合唱)
は、おかげでまで
奇蹟の「雪椿賞」
をいただいた。関東大会に
行けることになりました。
あんなに嬉しいことはない。

皆様、GW連休はいかがお過ごしでしたか？
4月末から良いお天気が続き、父は4日の休みを待たずに田植えを終えてしまいました。
と、いうことは私の連休、すなわち「フリー」となりました。
GWは小さいころから、どこかに行くと記憶も無く当時出来た「ヤスタアイランド(現サントピア)」に行く車の渋滞を見ながら「連休はとこもこんな状態では！」と自分に言い聞かせ、田植えの手伝いをするのがいつもの事でした。か、「フリー」ですから、数週間前から予定のあった「マキ・テキスタイル」さんへ心あきなく行くことができました。お天気さまです。当日、新潟は肌寒く、新幹線→高崎→新潟→帰省中の合流→^{たまたま}通りか、ついでに野骨とう市→11時すぎマキテキスタイルに到着。マキさんのお店は竹林に囲まれていて、マキ布の下でJ-C-を飲みながら竹林を通る風と居心地の良い空間にはしばし時を忘れ、とほりの古民家で開催されていた古代石に魅了され、ネグリシスを買ってしまいました。帰りは渋滞もなく気持ち良い一日でした。
松田でした。

道具は大事
最近の私の「幸せ」は楽しいは私のちよとだけ私にこの贅沢と思える道具を使い、毎日の生活を送ることです。
先日、いちごの木と板を買った。料理をするこの気持ちも高め、前よりも少し手間はかかると食事に変りつつあり。
松本はうさぎを買ったこと、苦手で掃除も毎日簡単ではあります。でもこの様になりました。
毎日の何気ない事、少しのことでも充実すること、今よりも大事なことだと思ふようになりました。
以前は万年筆のことも書きまじった。この「ペン」も万年筆を使い、書くことで自分のテンションをあげていこうとします。

若穂の田